



もくじ

女性会員拡大を目指して ……表紙
 市への要望提出／総合事業紹介 ……2
 就業先情報 ……4
 安全・適正対策委員会だより ……5
 飲酒運転の注意喚起 ……6
 7区通信 ……7
 互助会からのお知らせ ……10
 わが町ぶらり散歩 ……11
 会員紹介 ……12

女性会員拡大を目指して
 ～輝く女性の集い2022開催～

会員及び就業機会の拡大は、シルバー人材センターにおける最重点課題となっています。福岡市シルバー人材センターでは、特に高齢者人口の男女割合や就業率からみて拡大の余地が大きい女性会員の拡大を図るため、「輝く女性の集い」を開催しています。

本イベントは2018年から開催していますが、新型コロナウイルス感染症の影響によりこの2年間は中止を余儀なくされました。

今年度は、感染対策を徹底した上で、11月21日に「輝く女性の集い2022」を開催します。今回は、センターの女性会員による活動報告、センターのイメージソング制作者「半崎美子」さんをお迎えしてのトーク&ミニコンサートなどを予定しています。参加対象は福岡市内在住の60歳以上の女性。会員の方もお友達を誘ってご参加ください。



イメージソング制作者 半崎美子さん

日時:2022年11月21日(月)
 13:30～16:00(受付13:00)

会場:アミカス 4階ホール
 福岡市南区高宮3丁目3-1
 西鉄天神大牟田線「高宮駅」
 西口すぐ

詳しくは本号折込のチラシ
 をご覧ください。

令和4年度実績
 (令和4年4月～令和4年8月)

会員数	6,852人
男性	4,130人
女性	2,722人
就業者数	3,784人
就業率	55.22%
事業収入	8億9,715万4千円

市への要望提出

シルバーへの支援を福岡市に要望



新型コロナウイルス感染症の収束の目途が立たない状況の中、地域社会に貢献する全国のシルバー人材センターの決意と活動状況を記した要望書を、高島宗一郎福岡市長と伊藤嘉人福岡市議会議長に提出しました。

8月29日に高島宗一郎福岡市長宛の要望書を、中村卓也福祉局長に(写真左上)、伊藤嘉人福岡市議会議長宛の要望書を、議長に直接(写真右下)提出しました。

提出にあたり、まず、内田理事長から、公共施設管理における不祥事についてお詫びをし、その後、内田理事長と津崎常務理事から、当センターの事業進捗状況や課題、地域社会におけるシルバー人材センターの果たしている役割などを説明し、福岡市からの事業発注の確保や補助金の確保など、当センターへの支援について要望しました。

また、令和5年10月に導入予定のインボイス制度について、シルバー人材センター事業に及ぼす影響が極めて大きいことから、安定的な事業運営が可能となる措置について要望しました。



総合事業紹介

令和4年度
サービス受注件数
(R4.7現在 213件)



令和4年度の第1回日常生活支援サービス従事者研修及び会議を7月11日～22日に7出張所で、「緊急時の対応について」をテーマに、78人に参加いただきグループワークを含み開催しました。

日々、一人住まいの高齢者宅へのサービス提供に励んでいる会員さんが、少しでも安心、安全なサービス提供ができるようにいろいろな事例を出しながら、皆さんでどう対応したら一番いいか?と意見を出しながら、コロナ対策で換気をした暑い中であつという間に2時間が過ぎてしまいました。

会員さんから「大変良かった。いつも心配している事だから、いろんな事例があつて分かりやすかつた」「やっぱり、みんな心配してるんですよ、自分だけかと思っていたので、安心しました」「落ち着いて、対応できるように何度も話を聞きたいです」など、参加者から前向きな意見を沢山いただき事務局も大変やる気になっています。12月21日には総合事業有資格者を対象に外部講師を招いての、このコロナ禍での「感染症予防」についての研修を「あいれふ」にて行います。参加希望の方は各出張所の家事班担当者へご連絡ください。みなさんにお会いできるのを楽しみにしています。

今年も「福岡市介護に関する入門研修」が10月より始まります。介護について勉強してみませんか
興味のある方は出張所・事務局にお問い合わせください。

講義スタイル・コース・研修日程

講義スタイル	コース名	受講場所	1回目	2回目	3回目	4回目
対面講義	A	南市民センター 福岡市南区大橋1丁目3-25	10月7日(金)	10月14日(金)	10月21日(金)	10月28日(金)
	B	西市民センター 福岡市西区内浜1丁目4-39	11月15日(火)	11月22日(火)	11月29日(火)	12月6日(火)
	C	東市民センター 福岡市東区千早4丁目21-45	11月24日(木)	12月1日(木)	12月8日(木)	12月15日(木)
	D	ふくふくプラザ 福岡市中央区荒戸3丁目3-39	12月2日(金)	12月9日(金)	12月16日(金)	12月23日(金)
オンライン	E	ご自宅	10月15日(土)	10月22日(土)	10月29日(土)	11月5日(土)
	F		11月12日(土)	11月19日(土)	11月26日(土)	12月3日(土)
	G		1月12日(木)	1月19日(木)	1月26日(木)	2月2日(木)
	H		2月3日(金)	2月10日(金)	2月17日(金)	2月24日(金)

麻生介護サービスホームページより参照

就業先情報

学校法人博多学園 博多中央幼稚園(東区)



令和4年度協力事業所顕彰を受けられた学校法人博多学園「博多中央幼稚園」は、香椎宮の近く東区香椎台1丁目にあります。昭和54(1979)年の創立で、3歳から6歳までの372人の園児が在籍しており、先生や友達と共に過ごす生活の中で、「人」「もの」「こと(出来事)」と出会い、ひとりひとりの興味や関心を大切にしながら、意欲や思いやりにあふれる「心豊かなたくましい子ども」の育成を目指しています。なかでも福岡教育大学教職大学院の小泉令三教授との共同研究による独自のカリキュラム「中央オリジナル」は、多くの注目を集めています。

シルバー人材センターとのお付き合いも長く、2人の方が交代で、午前8時から10時までと、午後1時30分から3時30分まで、保護者の送迎車の誘導と園児の安全確認に携わっています。



広報委員 宮川 洋

泉州電業株式会社福岡支店(博多区)



ロボットケーブル・各種電線などの電線総合商社、泉州電業株式会社は、本社を大阪府吹田市に置き、世紀を超えたあらゆるチャレンジで高度情報化社会を支えています。博多区吉塚に拠点を置く福岡支店では、半導体を含む各種電材について、ユーザーニーズに適応した提案型営業を展開して業績を伸ばしています。

シルバー人材センターとのお付き合いは、平成25年からで、3名の会員が電材の仕分けの仕事を、交代(月～金:1日2名)で午前9時から12時まで行っています。

今年度、協力事業所顕彰の対象事業所に選ばれたため、7月1日(金)に小山田委員長と本部就業機会創出課の横山課長が同社を訪問し、泉州電業株式会社福岡支店第一営業部製品課の横山課長に感謝状と記念品を贈呈しました。

同支店の横山課長からは、「シルバーさんのお仕事は大変丁寧で、皆さん頑張っています」とのお言葉をいただきました。



広報委員 松崎 広昌

社会福祉法人竹生会 荒江保育園(城南区)



社会福祉法人竹生会「荒江保育園」は福岡市営地下鉄七隈線別府駅から徒歩1分の立地が大変良いところにあります。6月23日(木)、令和4年度の協力事業所顕彰のために荒江保育園を訪問し、就業機会創出課の横山課長が寺尾恵子園長に感謝状と記念品を贈呈しました。

城南出張所とのお付き合いはとても古く約20年になるそうです。現在は2名の方が就労されていて、園内の清掃と園外の清掃、花壇の水撒きなどの業務を行っています。寺尾園長から「園に頂いた蘭やアマリスの花を再生して咲かせていただきました」とお褒めの言葉をいただきました。



広報委員 池末 一弥

社会福祉法人白ゆり会 アン・シャーリー保育園、栄光保育園(早良区)



社会福祉法人白ゆり会は高田和久理事長のもと、標記保育園を含む4つの保育園を運営しています。これからも子どもを大切に、皆さんから信頼され愛される保育園を目指していくとの事です。

シルバーから6月24日(金)中野委員長と横山課長がアン・シャーリー保育園を訪問し、同理事長に感謝状と記念品を贈呈しました。標記両保育園では、シルバーの会員が合わせて7名就業しており、園児の見守りと清掃業務を請負っています。

同理事長から「シルバーは信用がありキッチリしていて、良くして頂いています。これからもよろしく願います」と話されていました。



広報委員 金田 博保

安全・適正対策委員会だより

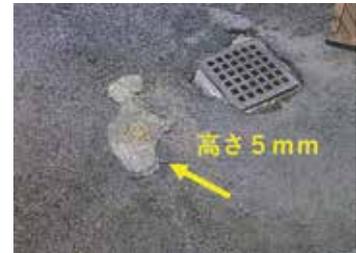
事故撲滅に向けて

事故には大きく傷害、賠償、自動車の3種類がありますが、ここ数年は転倒による傷害事故が増える傾向にあります。高齢化やコロナの影響による運動不足やバランス感覚の減退が原因と考えられます。身の回りに気を配り、身体を動かし、足腰を鍛えて歩行中や自転車運転中の転倒防止に努めましょう。

また、賠償事故も少なくありません。ちょっとした不注意が大きな賠償に繋がった事故も発生しました。目配り、気配り、心を配り、お互いに声を掛け合い、事故ゼロを目指しましょう。

事故事例1

全治：3日間通院



ビル清掃作業において、コンクリート舗装補修部分(段差5mm程度)につまづいて転倒し、左側顔面、右腕、右ふくらはぎを強打した。

事故事例2

賠償：約43万円



砂利敷き駐車場の刈払除草をチップソーで行って石が飛び、ネット下の隙間から通り抜けて軽自動車のリアガラスに当たった。

事故事例3

全治：通院3ヶ月
(通院中)



10尺の三脚の上で剪定作業中、左側に手をのぼした際、三脚が右側に傾き三脚から落下。左手をついたため左手首を骨折した。

令和4年度 事故報告

令和4年8月現在
(令和4年4月～令和4年8月)

傷害事故	5件
賠償事故	4件
自動車事故	1件
合計	10件(前年度比-15件)



飲酒運転は



**絶対しない!させない!許さない!
そして、見逃さない!**



福岡県では、幼児3人が犠牲になったH18年福岡市の事故、高校生2人が犠牲となったH23年粕屋町の事故という、飲酒運転による悲惨な事故が発生しており、飲酒運転の撲滅を重点目標としています。それにもかかわらず、飲酒運転者は後を絶たず、本年の県内の飲酒運転による事故は7月末時点で48件発生しています。皆さんも当事者とならないように、そして自分のまわりで飲酒運転をさせないようにしましょう。



飲酒運転にならないために



- 飲酒するときの体調と翌朝に運転を開始する時間を考えて、アルコールが残らないように十分余裕を持って飲酒しましょう
- 運転前にアルコールが残っているかどうかは、自分だけの感覚に頼らずに、家族などに確認してもらいましょう
- アルコールが少しでも残っている場合は、家族などに送ってもらうか、公共交通機関を利用するなどしましょう



飲酒運転につながるよくある間違い



「ひと眠りしたから大丈夫…」 → NO!

睡眠中は肝臓の機能が低下し、体内のアルコール分解速度は遅くなります

「風呂やサウナで汗を流したから大丈夫…」 → NO!

体内のアルコールの多くは、肝臓で分解されるので、汗や尿でアルコールが抜けることはほとんどありません

アルコール処理時間

ビール 焼酎 日本酒 ワイン
 =  =  = 
 500mL 水割り 5:5 1合 200mL

体重60kg
男性



約4時間



女性は約5時間

※体調や体質によつては、さらに時間がかかります

《運転しなくても処罰されます!!》

- 車両を提供** お酒を飲んだ人やこれから飲む人に車を貸してはいけません!
- 酒類を提供** 車を運転する人にお酒を飲ませてはいけません!
- 車両に同乗** お酒を飲んでいる人が運転する車に同乗してはいけません!

こんなときは『110番』!

駐車している車の運転席で飲酒している酒に酔った様子の人が運転席に乗ろうとしている

※見つけた場所、進行方向や、車のナンバー、色、できれば車種、メーカーなどをお伝えください

福岡県警ホームページより抜粋、参照

西 区 にしく

西区の歴史で楽しもう!!

「第5回西区の歴史を学ぶ会」が「新型コロナ対策」を十分に行ったうえで、8月17日（水）午後2時から西出張所大会議室で開催されました。

「西区歴史よかとこ案内人連絡協議会」会長、原義弘様（写真左）のご出席のもと、岡崎会員による

①「元寇の役と元寇防塁」、②「玄界島の今と島に残る伝説」についての講演です。（ご両人ボランティア）



「元寇の役（文永の役、弘安の役）」では、九州御家人衆の戦いの「凄さ」と「元寇防塁」石築地の「威力」を臨場感のある表現での解説でした。現在、防塁石築地を確認できる場所は西南大学構内、生の松原海岸、今津長浜海岸の3ヶ所。

「玄界島の伝説」は、「鷹」を祀る「小鷹神社」です。この伝説は9世紀前半の時代の話。ぜひ一度

は、博多港からの船旅を楽しんでのご参拝はいかがでしょうか。

岡崎会員写生画：元寇防塁



お仕事ご紹介

ご希望の方は西出張所まで

市営駐輪場管理員		高齢者施設調理配膳担当	
勤務地	姪浜駅高架下 九大学研駅高架下	勤務地	有料老人ホーム すまいるホーム上山門
募集	姪浜 5名 九大 2名	募集	1名
業務	有料入場者案内 売上金精算業務	業務	以外調理・盛付配膳 食器洗浄・持場清掃
条件 (交代制)	4~5時間/日 12~13日/月	条件 (交代制)	勤務 6:30 10:30 16:30 2~2.5時間/日 約12日/月就業
報酬	900円/時間	報酬	1,040円/時間
採用随時・年中無休・早朝就業有:77才満了・詳細面談時		詳細は面談時説明・月曜~日曜シフト制・自転車・通勤可	

広報委員 大西 秀人

東 区 ひがしく

高齢者福祉乗車券案内業務打ち合わせ会



ポイントチャージなどの高齢者福祉乗車券の案内業務には、東区役所、地下鉄貝塚駅、なみきスクエア、コミセン和臼の4ヶ所で就業していますが、令和4年度の東区役所と地下鉄貝塚駅の「案内業務打ち合わせ会」は、8月8日（月）午後2時から東出張所2階の会議室で、7人の会員が出席して行われました。菊堂委員長から最初に就業期間についての報告があり、続いて新型コロナの陽性者が急増している中、本人及び同居の家族などのコロナ感染時の対応について詳しい説明が行われました。また、就業日程の相互交替の際の連絡の徹底や高齢者乗車券と福祉乗車券の違いに留意する

こと、鍵付きバッグ利用上の留意事項の説明がありました。最後に、昨年度のお客様からの苦情やトラブルについて具体例を挙げながら解説され打ち合わせ会は終了しました。

「東香園」で会員募集説明会



8月23日（火）午前11時45分から東区香住ヶ丘1丁目の市立老人福祉センター「東香園」で、シルバー人材センターの説明会が行われました。

出張所からは、菊堂委員長と小野田・下見両副委員長の3人が訪れ、1階ロビーにコーナー

を設け、施設を利用に来られた方々に、入会案内のパンフレットを配布しながら、入会の説明を行いました。



広報委員 宮川 洋

博多区 はかたく

福岡市からの受託事業 「臨港地区内等道路等維持補修業務」



ほっと一息 休憩中のひとこま

福岡市からの委託に基づき、道路の側溝や樹の清掃、歩道の段差解消、除草作業などを行う業務ですが、今年度、博多港の臨港地区内の維持補修業務を受託しました。

博多出張所港湾班では、事前に安全を確認し、1日6名で対応可能な体制を整えています。就業時間は、平日の9時から17時ですが、1年を通しての仕事となるため、冬場に仕事が少なくなる他職群のメンバーも全体の就業日数を考慮しながらローテーションに加わっています。

取材当日の8月3日(水)は、白垣班長以下6名の会員が福岡国際会議場駐車場横の歩道の除草作業を行いました。

皆さん、炎天下のなか、お疲れさまでした。



広報委員 松崎 広昌

中央区 ちゅうおうく

酷暑の中 除草班奮闘



8月9日、中央出張所除草班の作業現場にお邪魔しました。場所は中央区地行にある浄満寺で、開基以来440年余りという古刹です。

朝7時半過ぎに集まった除草班員は、富田班長以下6名。富田班長は今年4月から班長を務められているとのことですが、集まったメンバーは班長経験者も含めて、皆さん手慣れた様子。

8時前に始まった朝礼では富田班長から本日の作業手順の説明に加え、「非常に暑い中での作業なの

で水分補給など十分な熱中症対策をお願いしたい。また休憩は45分ごとに15分取ることにします」と話し、「それではご安全に」の言葉で締めくくりました。朝礼には安全パトロールの代理として、柳原正史副委員長も参加しました。

今回の除草作業の現場は浄満寺の墓地と境内で、2日間にわたって行われました。墓地での作業が中心ですが、墓石からの照り返しに加え墓石自体が熱を持ってしまって、炎天下の作業は特に大変でした。

例年、寺院からの除草依頼はお盆前、春秋の彼岸前、正月前の参詣者が集まる時期に集中するのですが、中央出張所除草班も、お盆前から秋の彼岸にかけて多くの依頼を受けて奮闘しています。

除草班のメンバーからは、「もう少し応援が欲しいですね」との声も。我こそは、と思われた方は中央出張所までお声がけ下さい。お待ちしております。



広報委員 佐藤一雄

南区 みなみく

派遣業務の拡大を目指し 会員の業務に対する自主性を伸ばす

シルバー人材センターの業務には発注者の指示でなく、自分たちの判断で処理できる請負業務と派遣先の指示を受けて就業する派遣業務があります。

請負業務の中心をなす剪定や除草などが重要なのは言うまでもありませんが、今後のシルバーの業務の拡大は会員の豊富な経験や知識を活かす派遣業務の増大にかかっていると思われます。

今回は会員の原桂子さんが派遣業務として就業



山里節子園長

屋形原保育園

している認可保育園の屋形原保育園を訪問し、その就業実態を見学してお話を聞きました。

同保育園は昨年11月に建て替えたばかりで大きな建物と広々としたグラウンドを備えた園児たちが思いっきり遊べる保育園です。

子どもが大好きな原さんは平成31年の1月から当保育園に保育補助として就業しています。園長の山里節子さんによると「原さんは子どもに好かれ、また子どもをあやすのが上手で保育園側としては大変助かっています」と評価も上々でした。



会員の原桂子さんと園児

シルバー会員は長いキャリアに裏付けられた各方面の幅広い知識があります。それを生かすことが社会への貢献となり、それがとりもなおさずシニア世代の再チャレンジとなります。いままで培ってきた技術を生かして派遣業務に挑戦し、シルバーでの新しい分野を開拓していただくことが期待されています。

広報委員 伊藤 建規

城南区 じょうなんく

福祉・家事援助サービス班 班長・リーダー会議



7月22日城南市民センターに於いて福祉・家事援助班全体会議が行われました。安全就業についての報告等があり、その後「高齢者施設や介護サービスについて」福岡市福祉局事業者指導課より出張出張講座がありました。

後日、8月23日に全体会議の反省会を城南出張所に於いて伊藤福祉家事班担当、吉岡班長、大場リーダー、田坂リーダーの4名で行いました。

参加者からの全体会議に対するアンケート集計をもとに話し合いました。良かった点は家事班の事故事

例について画像を入れて具体的な状況を説明してあったので解りやすく理解でき、これからの就業時に気を付けたいとの声が聞かれました。全体会議の内容は8割強の方が役にたったとの評価を得ました。反省点はコロナ感染者増加中だったので出前講座の時間を短縮したため物足りなかったとの声も聞かれました。また、会員同士で話し合う時間も取れなかったのでコロナ禍が落ち着いたら検討することになりました。

その他の意見として、ご利用者様との会話が長く、時間をオーバーする事もあるので対応をどうするか。また、同じ就業先で複数の方が就業していてそれぞれ掃除の仕方があるようなので話し合いをしてみたいという意見もありました。伊藤福祉家事班担当は、今日の意見を集約して問題点等をできるだけ多くの会員と共有して、事故もなく安全に就業できる環境を目指したいと語っていました。



広報委員 池末 一弥

早良区 さわらく

私たち、元気に頑張ってます!!

駐輪場と出張所を8月下旬に訪問し、女性の駐輪場担当会員に聞きました。皆さん、元気に活躍されています。

西新駐輪場(撮影は早良出張所)

お客様からは元気を頂いています。声かけ時、感謝の気持ちと笑顔で接し、また率先してお手伝いします。



後列左から下林、平田、桑原各会員
前列左から藤原、山口、桂口各会員

室見駐輪場



左から時枝、森、中嶋各会員

お客様と接して触れ合う事が好きです。また、気持ちの良い駐輪場を心掛けています。

藤崎駐輪場

良い同僚に恵まれ、楽しく過ごしています。時間的にも体力的にも無理なく就業できますよ。



左から和田、野村各会員

広報委員 金田 博保

人材センター互助会報告

新型コロナウイルス感染の急激な拡大にともない、感染を防止するため、「ボウリング大会」と「まち歩き」を中止いたします。

参加を楽しみにしていただいた皆様には申し訳ありませんがご理解をお願い致します。

なお今年度の他の互助会主催行事についても原則中止といたします。以上互助会よりご報告いたします。

「会員のひろば」への作品を募集しています。

会員の皆さんの「俳句」「川柳」や「絵画」「写真」「手芸品」「おすすめレシピ」等の作品を募集します。あなたの作品を「会員のひろば」で紹介してみませんか？ 採用された方には500円分の図書カードまたはクオカードをプレゼントいたします。

※応募される方は下記または各出張所にご連絡ください。

申込先

公益社団法人 福岡市シルバー人材センター

担当者:業務課 轟木 電話番号:092-643-8200

わが町ぶらり散歩

東長寺

(正式名: 南岳山 東長密寺)
(博多区)

博多駅から大博通りを少し歩くと右手(祇園町バス停前)に、東長寺の山門が目に入ります。東長寺は、大同元年(806年)に唐での修業を終えた弘法大師(空海)が日本で最初に開山創建した密教寺院です。



山門



大仏殿



本殿

山門には、「南岳山」と書かれた扁額が、向かって右に「九州三十六不動霊場第三十六番札所」、左に「九州八十八ヶ所第一番霊場」の表札が架かっています。また、右側方に「弘法大師開基 真言密教最初霊場 南岳山 東長密寺」の寺号標、左側に「南岳山 東長密寺開創千式百年記念 弘法大師開基 密教東漸日本最初霊場 西安青龍寺住持 寛旭」の石碑が建っています。

東長密寺の名称は、この左側の石碑に記載(「密教東漸」)のとおり、弘法大師が真言密教が長く東に伝わるようにと祈願され、名付けたといわれています。

山門から境内に入ると正面に大仏殿が、その左側に本堂があります。大仏殿には福岡大仏とよばれる木造座像としては、日本最大級を誇る釈迦如来像が安置されています。また、本堂には、本尊の木造千手観音立像 弘法大師座像、不動明王立像が安置されています。



五重塔



六角堂



墓所

平成23年(2011年)5月に完成した五重塔は、総檜造で釘を使用しない伝統工法で建てられ、本尊として大日如来が安置されています。

境内には天保13年(1842年)に建立された六角堂や福岡藩二代藩主黒田忠之、三代藩主光之 八代藩主治高の墓所もあります。黒田家の菩提寺は崇福寺ですが、東長寺も菩提寺となっています。

この他にも東長寺には、歴史的な建造物や重要文化財級の仏像などが多数ありますので、興味がある方は、ぶらりと訪れてみてはいかがでしょうか。

参考資料: 東長寺パンフレット他
広報委員 松崎 広昌

～丸木仏地蔵を彫って豪雨災害の故郷に恩返しを～

会員紹介

入会まで

私は球磨郡錦町の禅宗のお寺に生まれましたが、人吉高校卒業後、福岡大学で学び、卒業後は、印刷会社のデザイン部門に就職しました。7年間勤務の後、自らデザイン事務所を立ち上げ独立しました。シルバー人材センターには75歳の時に入会しました。入会後は、剪定に興味があったので、剪定や除草の仕事をしていただき現在に至っています。



姉川 泰三会員
80歳(博多区)

趣味と丸木仏地蔵の彫刻について

趣味として釣りやゴルフを少ししたしなむ程度ですが、子どもの時から、宮大工を志望するなど木工が好きでしたので、シルバーに入会後も剪定の時に捨てられる木をいただいて、余暇を見つけ丸木仏地蔵の彫刻をしていました。



故郷に恩返しを

令和2年7月4日の豪雨で、人吉に甚大な災害が発生しました。今も復興の途上で、昔、利用していた球磨川鉄道も開通できず、故郷の人々が不便を被っています。そこで、どうかして支援ができないかと考え、思いついたのが丸木仏地蔵の彫刻で故郷に恩返しをすることでした。



姉川会員ボランティア活動

取材をしていて、姉川会員の故郷(特に母校の人吉高校)に対する熱い思いが伝わってきました。姉川会員の彫られた丸木仏地蔵は、すでに100体をはるかに超えています。姉川会員は個人的に1体を2千円よりお譲りして、復興の義援金に充てるボランティア活動をされていますので興味のある方は博多出張所までご連絡ください。

博多出張所

TEL.092-414-4680

FAX.092-414-4681

広報委員 松崎 広昌

「ふくおかシルバーだより」

発行元/公益社団法人福岡市シルバー人材センター

◎ご意見やお便りをお待ちしています。

〒812-0044 福岡市博多区千代1丁目25-15

TEL(092)643-8200 FAX(092)651-5000

HP <https://www.fukuoka-sjc.org/> e-mail honbu@fukuoka-sjc.org

